



守口小だより

令和2年7月31日

第13号

守口市立守口小学校

発行者 横山 美香



今日は、1学期の終業式です。

6月15日の教育活動の本格実施（始業式）より約1か月半、あっという間に1学期の終わりを迎えます。

新型コロナウイルス感染症対策により、子どもたちはマスクを着用し、人と人との距離をあける、給食も声を出さないで前を向いて食べるなど、いろいろな制約のある学校生活でした。マスクを着用していることにより、教室での音読や発表もいつもよりしっかり、はっきり声を出すことが必要です。周りの子どもたちも、しっかり聞こうとする姿勢が見られました。子どもたちは、この1学期、本当によく頑張りました。

また、保護者の皆様にも感染症対策では、たくさんのご協力をいただいています。教育活動や学校生活につきましてもご理解いただき感謝しております。本当に、ありがとうございます。

8月1日（土）～16日（日）までは、16日間という短い夏休みです。感染症が心配される毎日ですが、約2週間、健康に気を付けて過ごせるように願っています。

夏休み



17日（月）の2学期の始業式、子どもたちの元気な姿にあえることを楽しみにしています。

始業式

* 1学期の通知表

9月中旬ごろまでに学習した内容について
1学期の評価として、9月末にお渡しいたします。



◎けんこうかんさつカード

8月分のけんこうかんさつカードを配りました。夏休み中も、検温、風邪症状等の健康観察を毎日行い、健康状態の把握をお願いいたします。また、カードへのご記入もお願いいたします。

2学期も、継続して朝の健康観察チェックを行います。つきましては、2学期も、朝の登校は、8時10分から8時25分の間に門に入れるように、集団登校をお願いいたします。

マスクなど

寄贈いただきました。

保護者の方、本校PTA、企業などから、マスクやビニル手袋、消毒液、古布、泡石けんなどの寄贈品をそれぞれにいただいています。子どもたちのために有効に活用させていただきます。

ありがとうございました。





リーディングスタッフによる本の貸し出し。図書委員会の児童がお手伝いをしています。
今年度は、密集を避けるため、1・3・5年と2・4・6年と分けて貸し出しをしています。



更生保護女性会の方による、絵本の読み聞かせです。
1年生、どのクラスも絵本の読み聞かせが大好きです。



守口市立図書館が開館

乳幼児から高齢者まで多世代の利用を促進し、活動の多様化・活性化を図り、市民が「集い・学び・交流する」図書館が6月1日に開館しました。
飲食が可能な交流スペースなど、くつろぎながら読書が楽しめる居心地の良い環境を整備し、人と人とのつながる滞在型の図書館となっています。

図書館の電話番号：06-6905-3921

資料・情報提供やレファレンスサービスの充実に努めています。またICタグによる自動貸し出しサービスを導入しています。
郷土資料展示室にて古文書など郷土資料の保管・展示を行い、市民の皆さんが広く守口の文化や歴史に触れ、学ぶことができます。
その他にも市民の学習活動を支援する機能を提供するため、自学自習やグループ学習にも利用できる自習室や自習コーナーを設けることで、多様な学習機会と場の提供を行っています。



夏休みは、たくさん本を読みましょう！

上の写真は、広報もりぐち7月号のP8、P9です。
守口市に新しくできた図書館です。大阪メトロの大日駅近くにあります。P10、P11には、図書などの貸出の利用方法が載っています。保護者とお子さんが一緒に行って手続き（学校の名札や保険証などが必要）をすると、小学生は無料で右の写真のような読書通帳を発行してもらえます。（詳しくは、直接、図書館のHPや電話でご確認ください。）夏休みは、ぜひ、たくさん本に触れる機会を作ってほしいなあとと思います。

